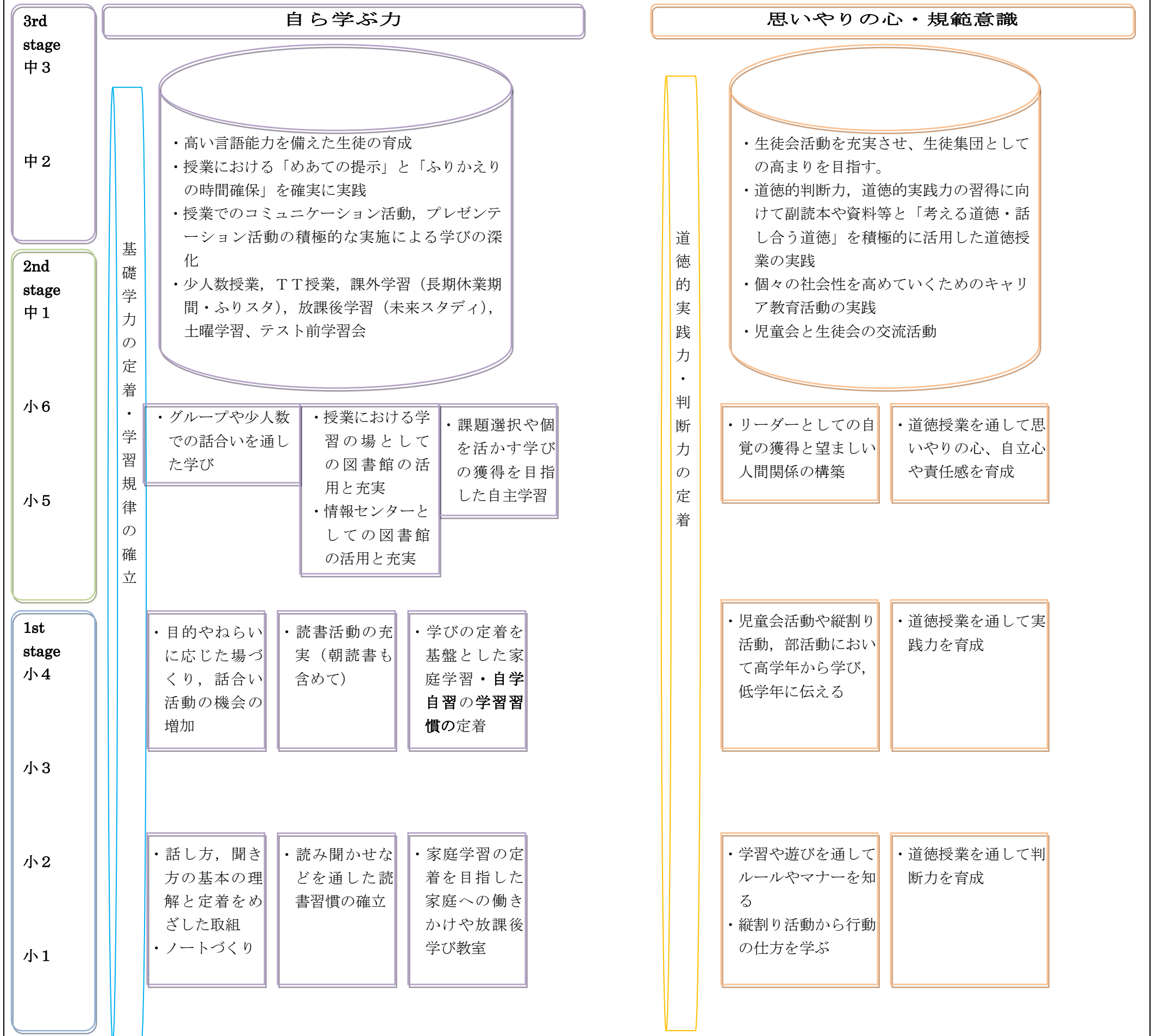


桂 中学校ブロックの小中一貫教育

小中一貫教育構想図

〔目指す子ども像〕 思いやりの心を持ち、人や自然を大切に出来る生徒（児童）
 将来の目標に向かって、自ら学び努力し続ける生徒（児童）
 どんなことにもくじけず、粘り強く挑戦する生徒（児童）
 大きな声で挨拶や返事が出来る生徒（児童）
 自分の思いや考えをしっかりと伝えることが出来る生徒（児童）
 周囲の人や自ら体験したことから、何かを学ぼうとする生徒（児童）



学校（中学校・小学校）

桂中：
 確かな学力・温かな心・たくましさを兼ね備えた生徒の育成

桂小：「楽しい学校」
 ・学びの魅力 教科領域の魅力 わかる・できるうれしさ 自学自習
 ・仲間 友達がいる 協働の楽しさ 認め合える 助け合える いじめをゆるさない

桂徳小：
 心豊かに たくましく 自ら学ぶ子ども
 ～地域とつながり、笑顔輝く学校～

桂川小：
 「自ら課題を見つけ、人とかかわりながら
 豊かな心とことばで 達成する子」の育成

軸となる取組・活動

義務教育卒業時につけたい力①：自ら学ぶ力

- ・基礎学力の定着をめざして粘り強く学ぼうとする力
- ・学習規律の定着を基盤として深い学びに対して積極的に向かう力

学年又は学年区分ごとにめざす姿

- ・興味関心をもって学習に取り組む
- ・学習におけるルールを守ろうとする姿勢が身につく

- ・グループ内で意見交流しながら学習をすすめていける
- ・学習規律を守ろうとする態度が定着している

- ・協働的な活動を通してコミュニケーション力を発揮しながら学習を深めていける
- ・学習規律の定着を元に積極的な姿勢で学習できる

- ・自己の夢の実現（進路展望）に向かって粘り強く学んでいく

小1 小2 小3 小4 小5 小6 中1 中2 中3

取組・活動

学習課題の実施と定着（平日及び週末の家庭学習課題）

<桂小学校の取組>

- ・「授業」話型・聴き方・話し方等基礎基本の理解と定着**伝え合う力**
- ・「課外学習」読み聞かせや学校図書館の利用で読書習慣を作る
- ・「家庭学習」反復練習で基礎基本の徹底

- ・「授業」発表機会や話し合う活動の機会を増やす**伝え合う力**
- ・「課外学習」読書活動の充実
- ・「家庭学習」家庭での学習習慣と学習内容の定着・**家庭学習の計画と振り返り**

- ・「授業」めあてとふりかえりの徹底、**伝え合う力**
- ・「課外学習」学習・情報センターとしての図書館の活用
- ・「家庭学習」自ら課題を選び**計画して、自己評価する自学自習の習慣化へ**

<桂中学校の取組>

- ・学習規律の徹底を図り、学習に対する積極的な態度の育成（1年）
- ・英語数学における少人数分割授業（2年）
- ・言語活動の充実を図り、アクティブラーニングを意識したコミュニケーション活動を取り入れた授業の展開（全学年）
- ・テスト前学習会の実施
- ・長期休業における**補充学習会**、**自主学習会**の実施（全学年）
- ・土曜学習、未来スタディーを活用（3年）

<桂徳小学校の取組>

- ・簡単な話型を使って発表させる。
- ・ある程度の枠組みを決め振り返りやすいノート作りを目指す。
- ・具体的な活動を取り入れ、興味関心をもたせた学習をすすめている
- ・「家庭学習」反復練習で基礎基本の徹底

- ・目的やねらいに応じた場づくりや相手意識を持った話し合いの設定。
- ・「話す・聞く」姿勢などの指導を継続しながら、相手意識をもたせた話し合いを行っていく
- ・「家庭学習」家庭での学習習慣と学習内容の定着・**家庭学習の計画と振り返り**

- ・単元内容や学年の実態により学習形態をかえ、課題に迫る活動を通してグループや少人数で話し合いながら学習を進められるようにする
- ・「家庭学習」自ら課題を選び**計画して、自己評価する自学自習の習慣化へ**

<桂川小学校の取組>

- ・話型や「話す・聞く」力の定着
- ・**すすんで課題に向かい、自分の考えをもつことで、「できる」「わかる」を実感する。**
- ・「家庭学習」反復練習で基礎基本の徹底

- ・「話す・聞く」力の定着
- ・**進んで課題に取り組み、自分の考えを表現することで、「できる」「わかる」を実感する。**
- ・「家庭学習」家庭での学習習慣と学習内容の定着・**家庭学習の計画と振り返り**

- ・「話す・聞く・書く」力の定着
- ・**主体的に自分の考えをもって関わり合うことで、「できる」「わかる」を実感する。**
- ・「家庭学習」自ら課題を選び**計画して、自己評価する自学自習の習慣化へ**

<中学校ブロックとしての取組>

- ・家庭学習課題の適切かつ着実な実施

義務教育卒業時につけたい力②：規範意識・思いやりの心

- ・互いを認め合い、やさしい気持ちで接することができる力
- ・正しい判断のもとに自主的に行動できる力

学年又は学年区分ごとに目指す姿

- ・友だちと仲よくし、助け合える
- ・ルールやマナーを知り、正しい判断が必要なことを理解できる

- ・思いやりの気持ちで仲間と接し、相手のことを理解できる
- ・集団や社会のルールが守れる

- ・集団の一員としての自覚を高め、自己の役割や責任が果たせる

- ・社会の一員としての自覚を高め、自己の夢の実現に向けた態度と実践力が身につけている

小1 小2 小3 小4 小5 小6 中1 中2 中3

取組・活動

道徳授業の積極的な実践と交流・研究

<桂小学校の取組>

- ・生活や学習の中できまりや学習規律の理解を図る
- ・道徳教育等の充実により善悪の判断をつけるようにする
- ・縦割り活動での行動の仕方を学ぶ

- ・体育学習や部活動等でルールを守り仲間と協力する態度を育成する
- ・道徳教育等の充実で抑止力育成を図る
- ・縦割り活動で互いのよさやがんばりを認め合う
- ・**体験学習：愛宕山登山とみさきの家（4年）**

- ・道徳教育等の充実を図り、自律的で責任のある行動について学ぶ。
- ・児童会活動において自己の役割を自覚し、望ましい人間関係を築く
- ・**体験学習の充実：愛宕山登山と長期宿泊での立山登山（5年）**

<桂中学校の取組>

- ・「考える道徳・話し合う道徳」を積極的に活用した道徳授業の実践
- ・育成学級生徒について正しい知識と認識が持てることを目指した学習の実践
- ・個々の社会性を高め、社会の一員であることの自覚を高めていくためのキャリア教育活動の実践
- ・小中一貫を意識した交流活動の継続的な実践

<桂徳小学校の取組>

- ・学習や遊びを通して、ルールやマナーを知り、友だちと仲良く活動できる場を設定する。

- ・縦割り活動や部活動等の学校生活の約束を理解し、思いやりをもって友だちと活動ができるよう働きかける。
- ・体験学習の振り返りを行う。

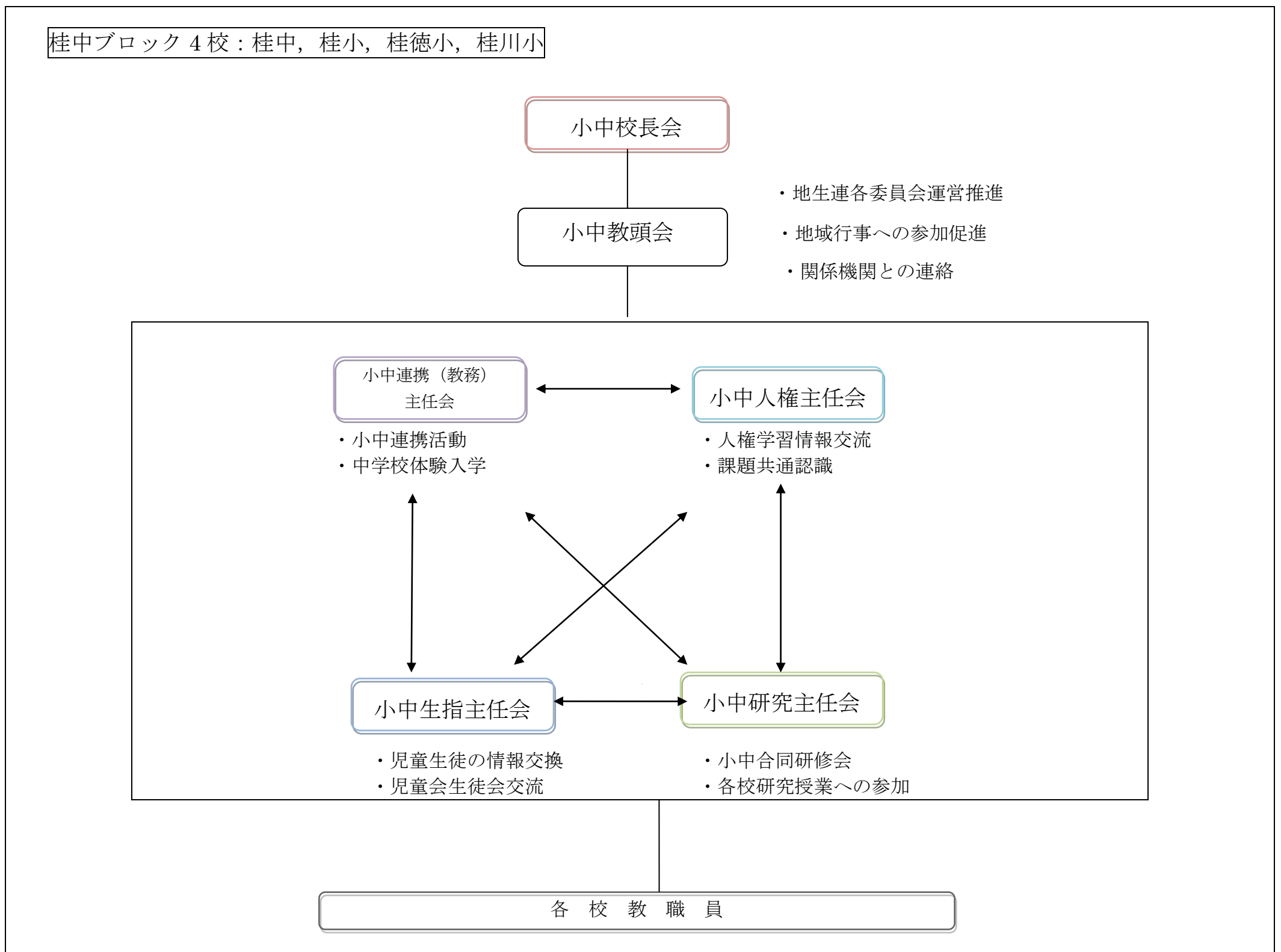
- ・縦割り活動等、学校のリーダーとして自覚が持てるように働きかけると共に、自己の力にあった役割や責任をもたせる。
- ・体験学習の振り返りを行う。

<桂川小学校の取組> ・係活動や当番活動を通して、責任をもって自分の務めを果たす力や助け合いの心、感謝の心を育てる ・縦割り活動を通して高学年から学び、低学年へ働きかける ・体験活動を通してお年寄りや障がいのある人々への理解を深める	・縦割り活動を通してリーダーとしての自覚や責任感を育てる ・体験活動を通して感謝の心を大切にするとともに、自己の役割を自覚し、望ましい人間関係を築く
<中学校ブロックとしての取組> ・道徳授業の積極的な実践…相互の授業参観、資料の活用方法の協議、道徳授業の評価活動の研究 ・小中学校合同活動…オープンスクール（授業及び部活動体験） ・自学自習の習慣化への指導・支援【学習内容時間の計画と自己評価】：各小3年生以上～中学校の定期テスト準備→高校入試→生涯学習	

学びの約束・ルール

項目	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
あいさつ	・元気よくあいさつができる子		・自らあいさつができる子		・相手を尊重し、場に応じたあいさつができる子				
言葉づかい	・しっかり大きな声で、ていねいに話す		・きつい、きたない言葉を使わない		・時や場所に応じた言葉を使い分ける		・相手の状況や気持ちを感じながら適切な言葉づかいができる		
コミュニケーション	・楽しく表現することを通して「話す」力を育てる		・豊かな話し合い活動を通して「聞く」力を育てる		・表現を学びや思考につなげ深めるため「書く」活動の充実		・話し合いの目的や方向性を理解しながら、理由付けも含め、自らの意見が言える		

小中一貫教育推進体制



家庭・地域との連携・協力に向けた取組

※様式自由。学校だより・HPによる取組の周知や、学校評価アンケート項目の統一など、家庭・地域との連携・協力に向けた取組について、記載してください。

<ul style="list-style-type: none"> ・地生連および少年補導行事への参加の促進…桂ふれあいプラザ（地生連）など ・小学校だより，学年通信，地生連だよりの発行を通じた情報発信及び学校HPへの掲載。
